



令和7年度（2025年度）補助金等実績報告書

令和8年3月31日

函館市長 大 泉 潤 様

住所 函館市末広町4番19号
補助事業者等 函館市地域交流まちづくりセンター内
氏名または団体名 函館港イルミネーション映画祭実行委員会
および代表者氏名 実行委員長 米田 哲夫

補助事業等の名称 第31回函館港イルミネーション映画祭2025・第29回シロ大賞開催事業

令和7年（2025年）5月12日函観総をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の
補助事業等は、令和8年（2026年）3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	2,000,000円
補助金等領収済額	金	2,000,000円
補助金等領収未済額	金	0円
精 算 額	金	2,000,000円
返 納 額	金	0円

補助事業等の計画（実績）書

名 称	第31回函館港イルミネーション映画祭2025 開催事業
開 催 期 日	令和7年（2025年）12月 5日（金）～ 令和7年（2025年）12月 7日（日）
開 催 場 所	・函館市公民館 収容人数 282名
主 催 者 ， 共 催 者 お よ び 後 援 者 等	主 催：函館港イルミネーション映画祭実行委員会 共 催：函館山ロープウェイ株式会社，金森商船株式会社 特別後援：函館市・はこだてフィルムコミッション 一般社団法人函館国際観光コンベンション協会
参 加 人 員	ゲスト 15名 実行委員会・ボランティア 22名 入場者数 1,463名（延べ）
補 助 事 業 等 の 内 容	① 映画の上映（函館ロケ作品，邦画新作，ショートフィルム等） ② ゲストによるトークショー&ティーチイン ③ 若手映像作家によるショートフィルム上映（ショートムービーコンペティションを含む） ④ ホームページ・ツイッターなどによる情報発信
補 助 事 業 等 の 実 施 に よ る 効 果	・映画監督や映画に携わる人達とアマチュア映像作家・市民が交流できる基盤をつくり，映画製作を含め広く文化的な情報を函館から発信した。 ・函館に関係のある監督の作品や，函館では公開されない新旧合わせた邦画の名作を上映することにより，市民に幅広く映画を鑑賞できる機会を提供した。 ・平成30年度から開催しているショートムービーコンペティションを通じて，映画界を担う人材の発掘・育成を行い，今後のステップアップに繋がるような機会を提供した。
備 考	

- （注）
1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の計画（実績）書

名 称	函館港イルミナシオン映画祭第29回シナリオ大賞 開催事業
応募期間等	応募期間：令和7年5月10日（土）～ 8月10日（日） 審査：令和7年8月11日（月）～11月 6日（木）
受賞作の発表等	令和7年11月6日に東京で最終審査会を開催し，12月の本祭において授賞式を行った。
審査員	荒俣宏（作家），河井信哉（プロデューサー），三島有紀子（映画監督）
主催者，共催者 および後援者等	主催：函館港イルミナシオン映画祭実行委員会 後援：函館市・はこだてフィルムコミッション等
補助事業等の内容	① 映画創りの基になるシナリオの募集 受賞作品は映画祭開催時に発行する冊子に掲載する ② 受賞作品の中から，継続的に映画化を目指す ③ 受賞作品 ・函館市長賞（グランプリ） 「箱館ハイカラクロッキー」 今井 美香 ・準グランプリ 「オーバーハード」 星 堃 まひろ ・審査員特別賞 「寂しいのは嫌いじゃない」 村口 知巳
補助事業等の実施 による効果	○ 本事業の開催によって，若手映画人と市民の交流やシナリオ大賞による作品の募集・映画化を通じ，函館が映画や映像制作に意欲的に取り組むまちとしての認識を高めてもらえたとともに，新たな函館の魅力を発掘し全国的なPRができた。 ○ 特に，シナリオ大賞については，今年もテーマを「函館」とし，ロケ地として函館をイメージできるよう道筋をつけることとした。また，平成13年度から受賞作品の映画化が継続的に行われているが，当映画祭の特色である映画を創る映画祭として認知度も高まっている。また，今年度は51作品の応募があったが，この中の受賞作からも継続的に函館発の映像作品が生まれる可能性があり，函館の魅力を次代に繋ぐと同時に将来を担う若い人材の才能育成に寄与することができた。 ○ これまでの活動に対して平成27年度「北海道地域文化選奨」，令和元年度「函館市文化賞」が贈呈されており，今後も受賞団体として恥じない活動を行っていきたい。 ○ 2023年，長編8作品目として，2009年第13回審査員奨励賞受賞作品「記憶代理人」が「消せない記憶」の上映タイトルで全国上映された。 今後も映像文化を発信する映画祭として着実に全国的な知名度を高めていき，継続してシナリオ大賞受賞作品の映画化を目指すことで函館が「映画・映像の街」であることに貢献していきたい。
備考	

- （注） 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支予算（決算）書

収入の部

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－本年度決算額) (A－B)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
自己財源	713,000	413,000	75,709	0	637,291	413,000	会費・実行委員会負担金
入場料収入	710,000	710,000	354,900	342,367	355,100	367,633	前売・当日 パーティー券 282,900円 72,000円
協賛金	1,050,000	1,050,000	1,050,000	1,050,000	0	0	函館山ロープウェイ 1,000,000円 金森商船 50,000円
市補助金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	函館市補助金
国補助金	1,200,000	1,200,000	2,000,000	2,000,000	△ 800,000	△ 800,000	日本芸術文化振興会
広告料	1,100,000	1,100,000	725,000	559,675	375,000	540,325	
シナリオ大賞手数料	300,000	300,000	150,000	150,000	150,000	150,000	手数料 150,000円 (@3千円×50作品)
サポーターズ 年会費	150,000	150,000	56,000	56,000	94,000	94,000	
ショートムービーコ ンペティション参加 料	100,000	100,000	35,000	35,000	65,000	65,000	参加料 35,000円 (@1千円×35作品)
物販	10,000	10,000	45,400	45,400	△ 35,400	△ 35,400	
合 計	7,333,000	7,033,000	6,492,009	6,238,442	840,991	794,558	

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部（映画祭開催分）

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－本年度決算額)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
舞台費	788,000	788,000	672,480	672,480	115,520	115,520	機材使用料等 544,500円 函館市公民館使用料 37,980円 スタジオレンタル料 90,000円
発表費	400,000	400,000	464,010	464,010	△ 64,010	△ 64,010	フィルム代 464,010円
報償費	520,000	520,000	320,000	320,000	200,000	200,000	MC謝礼等 50,000円 ショートムービーコンペティション 審査立会料 220,000円 観客賞グランプリ 30,000円 実行委員会特別賞 20,000円
旅費	750,000	750,000	1,018,370	1,012,070	△ 268,370	△ 262,070	ゲスト等来函費 804,520円 (旅費・宿泊費) タクシー代 104,200円 映写技師宿泊費 42,350円 東京事務局来函費 61,000円
事務費	189,000	189,000	144,623	127,112	44,377	61,888	まちづくりセンタースペースレンタル 33,000円 HP制作・管理委託料 60,000円 固定電話通話料 19,400円 振込手数料 9,900円 金種指定支払い手数料 880円 大量硬貨整理手数料 880円 コピー代・印刷代・事務用品ほか
通信運搬費	150,000	150,000	39,920	38,460	110,080	111,540	パンフレット等送料 1,660円 ロープウェイ搭乗料 36,800円
宣伝費	1,156,000	1,156,000	841,860	841,180	314,140	314,820	看板・デザイン各種 227,150円 販売手数料 14,030円 東京事務局広告宣伝費 600,000円
印刷費	800,000	800,000	677,050	677,050	122,950	122,950	ポスター、チラシ、プログラム、チケット等 印刷費 433,950円 封筒印刷費 23,100円 30周年記念誌製作費 220,000円
記録費	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	エンターテインメント制作、ビデオ・記録写真 プリント代等 50,000円
交流費	300,000	0	224,783	0	75,217	0	ゲスト交流費等
合 計	5,103,000	4,803,000	4,453,096	4,202,362	649,904	600,638	

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部 （シナリオ大賞開催分）

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－本年度決算額) (A－B)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
会場費	30,000	30,000	0	0	30,000	30,000	
報償費	1,410,000	1,410,000	1,400,000	1,400,000	10,000	10,000	グランプリ函館市長賞1,000,000円 準グランプリ 100,000円 審査員謝礼 300,000円 (@100,000×3名)
旅費	385,000	385,000	253,030	253,030	131,970	131,970	受賞者来函費 110,290円 審査員来函費 142,740円
事務費	15,000	15,000	4,950	4,950	10,050	10,050	振込手数料 4,950円
通信運搬費	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	
宣伝費	50,000	50,000	0	0	50,000	50,000	
印刷費	290,000	290,000	378,100	378,100	△ 88,100	△ 88,100	資料冊子製作費 80,000円 封筒・記念誌等印刷費298,100円
雑費	40,000	40,000	2,833	0	37,167	40,000	事務用品等
合 計	2,230,000	2,230,000	2,038,913	2,036,080	191,087	193,920	

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部 合計

（単位：円）

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減 (本年度予算額－前年度予算額) (A－B)		内 訳
	A	うち、 補助対象事業	B	うち、 補助対象事業	(A－B)	うち、 補助対象事業	
映画祭開催分	5,103,000	4,803,000	4,453,096	4,202,362	649,904	600,638	
シリオ大賞開催分	2,230,000	2,230,000	2,038,913	2,036,080	191,087	193,920	
合 計	7,333,000	7,033,000	6,492,009	6,238,442	840,991	794,558	

※実績報告の場合

収支差引額

0円

（注）

1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 項目は，詳細に区分して記載すること。
3. 金額の単位は，申請の場合「千円」，実績報告の場合「円」とすること。
4. 内訳には，金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
5. その他必要と認めた書類を添付すること。